



平成 19 年 9 月 6 日

各 位

会社名 株式会社東邦システムサイエンス
代表者名 代表取締役社長 篠原 誠司
(東証二部:コード番号 4333)
問合せ先 取締役管理本部長 高橋 誠
(TEL : 03-3868-6060)

有価証券報告書の訂正報告書提出に関するお知らせ

当社は、第 36 期(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)の有価証券報告書の記載事項において一部訂正すべき事項があったため、下記の通り、本日付で訂正報告書を関東財務局に提出いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成 19 年 6 月 25 日に提出いたしました第 36 期(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正を要する事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第 4 提出会社の状況

3 配当政策

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

3 【配当政策】

(訂正前)

当社は、将来にわたり会社競争力を向上させ、企業価値の最大化を目指すことで株主各位への利益還元を図りたいと考えております。

このような観点から、利益配分につきましては、今後の事業拡大に向けた内部資金の確保と株主各位への長期にわたる安定的な配当を念頭に、当期の財政状態、利益水準、配当性向などを総合的に勘案して実施していきたいと考えております。

上記の方針に基づき、当事業年度におきましては従来の1株当たり普通配当10円に、東京証券取引所市場第二部上場記念配当5円を加えまして年15円の配当としております。この結果、当期の配当性向は19.9%となります。

なお、当事業年度に係る剰余金の配当は以下のとおりであります。

決議年月日	配当金の総額（千円）	1株当たり配当額(円)
平成19年6月22日 定時株主総会	91,895	15

(訂正後)

当社は、将来にわたり会社競争力を向上させ、企業価値の最大化を目指すことで株主各位への利益還元を図りたいと考えております。

このような観点から、利益配分につきましては、今後の事業拡大に向けた内部資金の確保と株主各位への長期にわたる安定的な配当を念頭に、当期の財政状態、利益水準、配当性向などを総合的に勘案して実施していきたいと考えております。

当社は、期末配当として年1回の剰余金の配当を行うことを基本としております。

なお、当社は定款において、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定めております。

これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当は株主総会、中間配当は取締役会であり
ます。

上記の方針に基づき、当事業年度におきましては従来の1株当たり普通配当10円に、東京証券取引所市場第二部上場記念配当5円を加えまして年15円の配当としております。この結果、当期の配当性向は19.9%となります。

なお、当事業年度に係る剰余金の配当は以下のとおりであります。

決議年月日	配当金の総額（千円）	1株当たり配当額(円)
平成19年6月22日 定時株主総会	91,895	15

以上